

標準的なバス情報フォーマット (GTFS-JP) セミナー

昨今、インターネットを活用した移動経路の検索が広く普及する中、「MaaS」などより効率的でシームレスにつながる交通のあり方が注目されています。

このセミナーでは、国際的に広く利用されているGTFS (General Transit Feed Specification) を基本とした標準的なバス情報フォーマット (GTFS-JP) の利活用について考えることで、これからの地域公共交通が、もっと身近で、みんなに利用しやすいものとなるための糸口を探っていきます。

※MaaS (Mobility as a Service) : 複数の交通サービスを、需要に応じて利用できる一つの移動サービスに統合すること

○日時：令和2年1月28日 (火) 13:30~17:00
(開場13:00)

○会場：高松サンポート合同庁舎 低層棟 アイホール
(香川県高松市サンポート3-33)

プログラム

【開会挨拶】 四国運輸局長 上園 政裕

【情報提供・第1部】 13:35~14:55

1.標準的なバス情報フォーマットによるオープンデータを始めよう
~地域交通をより身近にするために~
東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター 特任講師 伊藤 昌毅氏

2.標準的なバス情報フォーマットGTFS導入の取り組みについて
宇野自動車株式会社 システム開発主任 高野 孝一氏

3.定住を推進するために公共交通にできること
岐阜県中津川市 定住推進部 定住推進課 主査 柘植 良吾氏

【休憩】 (14:55~15:05)】

【情報提供・第2部】 15:05~16:55

4.GTFS-JP整備の手引きと経路検索サービスへの発展
株式会社ヴァル研究所 公共交通企画担当 諸星 賢治氏

5.未来を見据えたモビリティサービスの実現について
西日本鉄道株式会社 自動車事業本部 未来モビリティ部長 田中 昭彦氏

主催：国土交通省四国運輸局